

長崎県議会議員

山田ともこ だより

No.3

子育て
マッサイチュー



2010年3月 発行責任者 山田ともこ



■3/18 県議会一般質問の傍聴に来て頂いた皆様と

私は今年度、今までの3年間携わってきた「教育・子育て・医療・福祉」の分野の委員会から、議員として幅を広げる必要性を感じ、長崎県の基幹産業である「農林水産業」と「経済・雇用対策」「観光・物産」を所管する農水経済委員会に所属致しました。新分野ですので、「からの勉強になりますが、懸命に頑張つて参ります。皆さまには、引き続き力強いご支援を何卒宜しくお願い致します。

長崎県議会議員 山田 ともこ

若葉の眩しい季節になりましたが、皆さまにおかれでは、お変わりなくお元気にお過ごしのことと心からお喜び申し上げます。皆さまのご支援により県議会に押し上げて頂き早いもので、四度目の春を迎えました。日頃からのご支援に心から感謝申し上げます。初めての議員生活を日々懸命に過ごすうちにも、月日が経ちましたが、言葉では言い表せない程の貴重な経験をさせて頂きました。

任期残すところ一年となりましたが、尚一層懸命に皆さまの健康と日々の暮らしの向上にむけて県議会で頑張つて参ります。

さて、今回の3月議会は、12年ぶりの知事交代後の初めての議会となりました。私、山田ともこは、中村新知事との直接対決(県政一般質問)の機会を頂きました。

私は今までの3年間携わってきた「教

山田ともこの議員活動報告



■文教厚生委員会視察〔京都市・京都府庁〕



■文教厚生委員会視察〔西海市・大島東小学校〕



■文教厚生委員会視察〔西海市崎戸町平島へき地医療〕



■文教厚生委員会視察〔大村市・ドクターヘリ〕



■議会運営委員会視察〔盛岡市・岩手県議会〕



■文教厚生委員会視察〔佐世保市・つくも苑〕

連絡先

【連絡先】〒857-0805 佐世保市光月町8-20 TEL.0956-37-0058 FAX.0956-37-0078

【E-mail】山田ともこ:kosodatetomoko@shore.ocn.ne.jp 改革21:na.kai21@giga.ocn.ne.jp

「希望と安心の長崎」を目指し、皆様方のご期待に応えるべく、議員活動に全力を傾注しています。2010年も皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いします。

ハウステンボス再生に向けて前進!!



3月定例県議会報告

長崎県定例3月議会は、3月12日から30日までの19日間の日程で開催し、義務的経費（人件費が主）の2010年度当初予算6、634億6、300万円を慎重審議のうえ、可決致しました。

県政の抱える諸課題特に、「景気対策・雇用対策」についても、終始熱心で活発な議論を重ねて参りました。

私も一刻も早く県内の経済・雇用状況を改善させるべく、精一杯努めて参ります。さて、山田ともこは、新知事のもとでの今3月議会に県政一般質問を行いました。主な内容は以下の通りです。

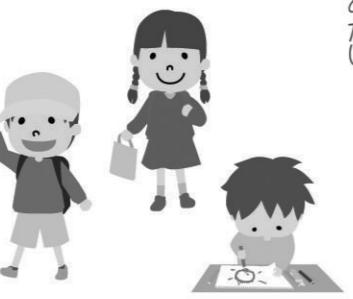
学童保育の充実について

学童保育の設置促進と時間延長について、どのように進めしていくつもりなのか。

答弁 (知事)

現在の267カ所を325カ所に増やすことを目標に、設置を促進していきたい。

また、延長時間に応じた補助加算措置を活用しながら、地域の一々に応じた開設時間が確保されるよう努めたい。



DV予防教育について

DV対策として、被害者の保護や再発防止とともに、専門家による予防教育が非常に重要なが、必要性をどの程度認識し、全県的に取り組む考えがあるのか。

答弁 (知事)

DV対策として、被害者の保護や再発防止とともに、専門家による予防教育が非常に重要なが、必要性をどの程度認識し、全県的に取り組む考えがあるのか。

私立高校の授業料の軽減策について

関係者等と十分に協議しながら、生徒数減少に見合った公立高校の募集定員の設定に努める。

答弁 (教育長)

無償化される公立高校との格差は正の観点から、どのように取り組むつもりか。

答弁 (知事)

県独自の低所得世帯に対する授業料軽減制度を継続し、さらなる負担軽減を行なうべきである。

ワクチンの有効性の広報啓発と性教育について

県としては、国の動向を見極めながら、市町の意向等を把握したい。

答弁 (福祉保健部長)

本人と保護者が性交渉と子宮頸がんとの関係について正しい知識を得ることが必要となることから、性教育が必要では。

答弁 (知事)

ネオニコチノイド系農薬のミツバチへの影響について

近年多発しているミツバチの大量死については、ネオニコチノイド系農薬との関係が疑われ、各地で當分の間、ダントツの使用を自主規制する旨の申し合わせが行われた。

このような取組を主体的に進めるつもりはあるのか。

答弁 (農林部長)

研修受講料の軽減や電話機の整備等により、24時間化に向けた支援をさらに強化したい。

今後は地域を拡大して、相談体制のさらなる充実を図りたい。

ハウステンボス再生への支援について

地元市町の現状を把握し、要望内容を十分に聞いた上で、各事業等の必要性や重要度を判断したい。

答弁 (知事)

ハウステンボスを含む多様な観光ルートの開設が期待できることから、大村湾における県北地域の海の玄関口として、機能の充実に努める。

答弁 (土木部長)

港湾施設の活用方針について

県北地域の景気浮揚につなげるような使い方を検討すべきでは。

答弁 (土木部長)

ハウステンボスを含む多様な観光ルートの開設が期待できることから、大村湾における県北地域の海の玄関口として、機能の充実に努める。

答弁 (知事)

想定外の修繕費が必要となつた場合においても、HISが撤退することがないよう手立てが必要だが、県として一定の役割を果たすべきでは。

「教育・子育て立県」について

親としての在り方を学び、親同士のつながりを深める親育ち講座の指導者の養成と、子育て支援拠点施設職員の研修を大幅に充実させることとして、来年度以降どのような取組を行うのか。

答弁 (知事)

親としての在り方を学び、親育ち講座の指導者の養成と、子育て支援拠点施設職員の研修を大幅に充実させることとして、来年度以降どのような取組を行うのか。

【山田ともこ】 質問の主な内容